

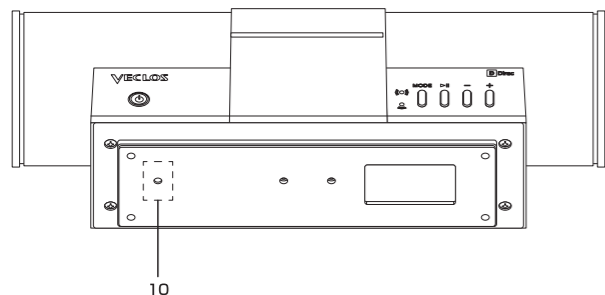
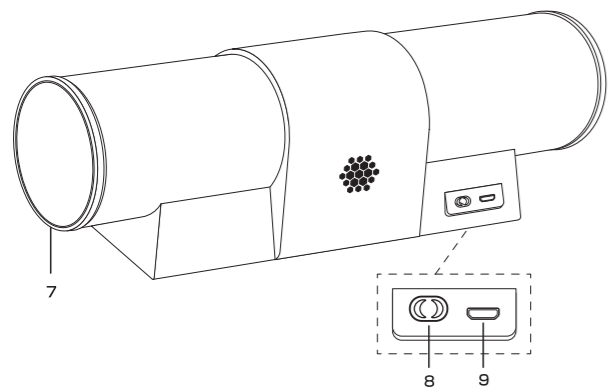
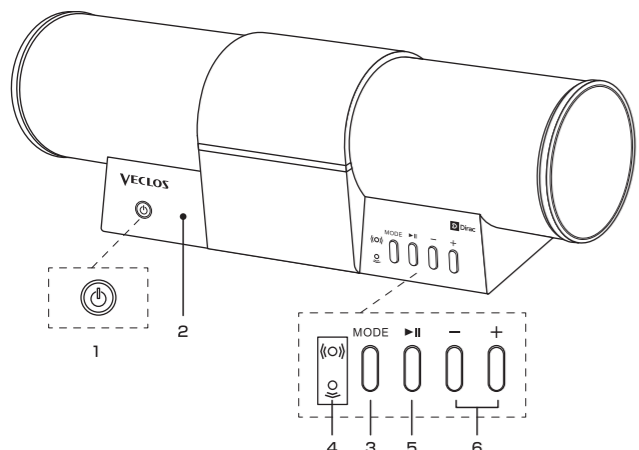
取扱説明書

このたびは、VECLOS「ワイヤレスポータブルスピーカー」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書では、使い方や接続方法を説明しています。
ご使用前に必ず「取扱説明書」および「安全上の注意／保証書」(別紙)をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。
そして、「安全上の注意／保証書」と共にいつでも取り出せるところに大切に保管してください。

付属品をご確認ください

- ・マイクロUSBケーブル×1
- ・取扱説明書(本書)
- ・安全上の注意／保証書(別紙)

各部のなまえとはたらき



各部のなまえとはたらき

状態	ランプの表示
電源オン	青色に2回点滅したあとに青色にゆっくり点滅します。
接続待機中 ※1	青色にゆっくり点滅します。 ※4
接続中 ※2	青色に点灯します。
ペアリング待機中 ※3	青色に速く点滅します。 ※4
ペアリング解除	青色にゆっくり点滅します。 ※4
充電中	赤色に点灯します。(電源オフ時) ※5
充電表示	充電残量が少なくなると、赤色に点滅します。
電源オフ	青色が2回点滅したあとにランプが消灯します。

- ※1：最後に接続したBluetooth機器に自動的に接続します。Bluetooth機器を接続可能な状態にしてください。(本説明書4ページ)
- ※2：接続したBluetooth機器から音声データを受けて再生することが可能です。
- ※3：Bluetooth機器と接続可能な状態です。近くのBluetooth機器すべてにペアリング可能であることを開示します。
- ※4：USBやAUXを外部機器に接続している場合は青色に点灯します。
- ※5：電源オンの時は赤色点灯せず、起動した時の本製品の状態によって青色に点滅または点灯します。

- マイク**
ハンズフリー通話用に内蔵されています。
- MODEボタン**
サウンドモードを切り替えます。
- MODEランプ(上/下)**
サウンドモードを切り換えると点灯します。各サウンドモードの特徴とMODEランプの点灯については本説明書6ページの「サウンドモードを切り換える」をご確認ください。
- ▶|| (再生/一時停止) ボタン**
音楽の再生/一時停止/次の曲を再生する/曲を最初から再生することができます。ペアリング中のスマートフォンで電話を着信したときに押し、電話を受ける/切ることができます。
- /+ (音量) ボタン**
音量を調節します。
- スピーカー部**
音楽が再生されます。
- AUX[外部入力]端子**
市販のΦ3.5mmステレオミニプラグ付きケーブルを接続して外部機器から音楽の再生ができます。
- USB端子**
付属のマイクロUSBケーブルを接続して充電できます。また、パソコンと接続して音楽の再生ができます。
- リセットボタン**
本製品をリセットするときに使用します。リセットのしかたについては本説明書8ページの「リセットする」をご確認ください。

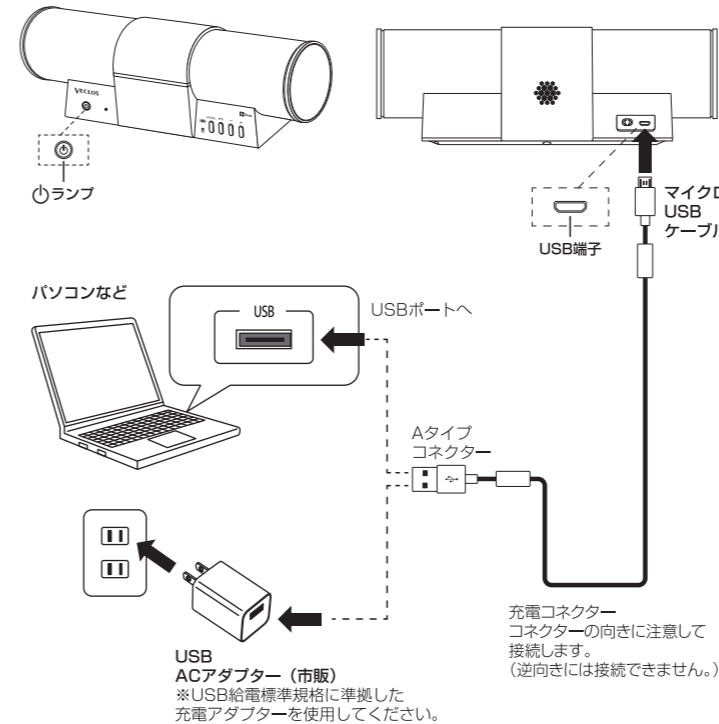
使い方(準備)

STEP1 充電する

本製品はご使用前に十分に充電しておく必要があります。充電には、付属のマイクロUSBケーブルを使用します。

- 1 マイクロUSBケーブルを本製品のUSB端子に接続します。
- 2 マイクロUSBケーブルを市販のUSB ACアダプターやパソコンなどのUSBポートに接続します。(USB ACアダプターを使用する場合、コンセントに接続してください。) 充電が開始するとランプが赤色に点灯し、完了すると消灯します。
※水のかかる恐れがある場所では 充電しないでください。

充電が少なくなるとランプが赤色に点滅します。
1.5Aを出力できるUSB ACアダプターに接続した場合、約5時間で充電が完了し、ランプが消灯します。



メモ

- ・充電時間は接続する市販のUSB ACアダプターの出力電流によって異なります。本製品は出力電流500mA以上の市販のUSB ACアダプターに対応していますが、USB ACアダプターおよびUSBケーブルの種類・仕様によって上記の充電時間と異なる場合があります。1.5A以上のUSB ACアダプターおよび付属のマイクロUSBケーブル、またはUSB規格に準拠したケーブルを使用することをおすすめします。上記以外の機器からの充電動作については保証しておりません。また、周囲の温度や使用状況によっても上記の充電時間と異なる場合があります。
- ・本製品に接続したマイクロUSBケーブルを起動中のパソコンのUSBポートに接続する場合、すべてのパソコンでの充電動作を保証するものではありません。また、自作パソコンは動作保証対象外です。
- ・本製品で音楽を再生している場合でも、本製品が市販のUSB ACアダプターか、起動中のパソコンに接続されていれば充電できます。ただし、使用状況によっては充電時間が通常よりも長くなる場合があるため、充電するときは本製品の電源を切ることをおすすめします。
- ・パソコンの出力電力は機器によって異なります。詳しくはパソコンの取扱説明書をご確認ください。

STEP2 Bluetooth機器をペアリングする

本製品でBluetooth機器の音楽を楽しむには、ペアリングを行う必要があります。ペアリングはBluetooth無線技術を利用した通信を可能にするために必要な手順です。初めてBluetooth機器を使用するとき、またはBluetooth機器側のペアリングデータを消去したときは、ペアリングを行ってください。詳しくはBluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。

- ・ペアリングはBluetooth機器を使用する際に、はじめに1回だけ行います。
- ・Bluetoothを利用した通信を行うために、ペアリングは本製品とBluetooth機器の両方で行う必要があります。
- ・ペアリング操作を行う前にお持ちのBluetooth機器の操作または接続方法を事前に確認してください。
- ・本製品は、すべてのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。
- ・Bluetooth機器と本製品との到達範囲は最大10mです。(開放空間での値です。壁面や構造物の存在により到達範囲は変化します。)
- ・ペアリング操作時は、Bluetooth機器の音楽再生を停止してください。接続完了後、本製品から大音量で再生される恐れがあります。

ペアリングの手順

- 1 本製品のランプを押して電源をオンにします。
・ランプが青色に2回点滅したあとに青色にゆっくり点滅します。
- 2 ペアリングしたいBluetooth機器を本製品の1m以内に置き、電源をオンにしてペアリング操作を行います。
- 3 本製品のランプを長押し(1.5秒以上)します。
・ランプが青色に速く点滅し、ペアリング待機状態になります。
・Bluetooth機器のペアリング可能な状態や接続操作などについては、Bluetooth機器の取扱説明書をご確認ください。
- 4 Bluetooth機器から本製品を検索します。検索する名称は、「SPW-500WP」です。
・検索方法はご使用の機器によって異なります。ご使用の機器の取扱説明書などをご確認ください。
・機器によってはパスキーの入力を促すメッセージが表示されます。その場合は、「0000」(ゼロ四つ)と入力してください。
- 5 接続が成功すると、本製品のランプが青色の点滅から点灯に変わります。
- 6 Bluetooth機器の音楽再生を開始してください。
・設定は90秒以内に行ってください。90秒以上経過すると接続できません。
・90秒経過後にペアリングを行いたい場合は手順3から5の操作を行ってください。

接続機器を切り換える

- 1 ペアリング中のBluetooth機器側で、本製品との接続を切断します。切断されると、本製品のランプが青色にゆっくり点滅し、接続待機状態になります。
 - 2 以前にペアリングしたことのある他のBluetooth機器側で、Bluetoothリストの中から本製品を選択して、再接続します。
 - 3 接続が成功すると、本製品のランプが青色の点滅から点灯に変わります。
- ※ USBやAUXを外部機器に接続している場合は青色に点灯した状態となります。

履歴について

履歴の管理
接続機器の履歴を8台まで記憶できます。履歴は接続した順番が管理され、電源をオンにしたときに、最後に接続した機器に自動的に接続します。9台目を接続した場合は、一番古い登録機器が消去されます。

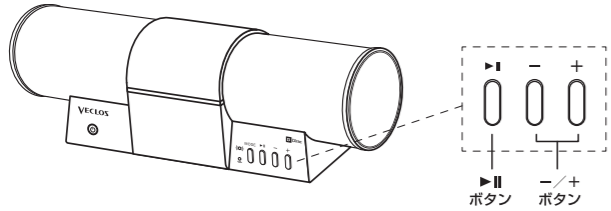
履歴の消去
電源をオフにした状態で、ランプを8秒以上押し続けます。登録した機器全てが消去されます。

使い方(音楽を再生する)

Bluetoothで再生する

音楽を再生するときは本製品の▶||ボタン、またはペアリングしたBluetooth機器で操作します。

音量はペアリングしたBluetooth機器側の設定に応じて本製品の-/+ボタン、またはペアリングしたBluetooth機器で調整してください。



一時停止

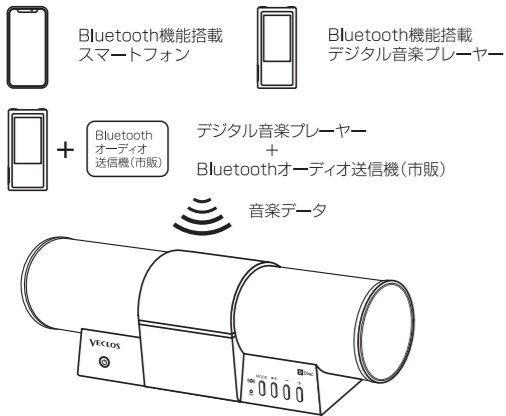
再生中に▶||ボタンを押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止を解除します。

次の曲を再生する

再生中に▶||ボタンを2回連続で押します。

曲を最初から再生する

再生中に▶||ボタンを3回連続で押します。



・すべてのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。

USB接続で再生する

1 本製品の電源を必ずオフにします。

2 本製品のUSB端子にマイクロUSBケーブルでパソコンなどの外部機器を接続し、本製品の電源をオンにします。

Bluetoothに接続している場合はBluetoothが優先されるため、接続を切断してください。AUX[外部入力]端子に接続している場合、再生できません。

3 音楽を再生するときは本製品または接続した外部機器側で操作します。

音量は、接続機器側の設定に応じて本製品の-/+ボタンで調整してください。

AUX[外部入力]端子を使用して再生する

1 本製品の電源を必ずオフにします。

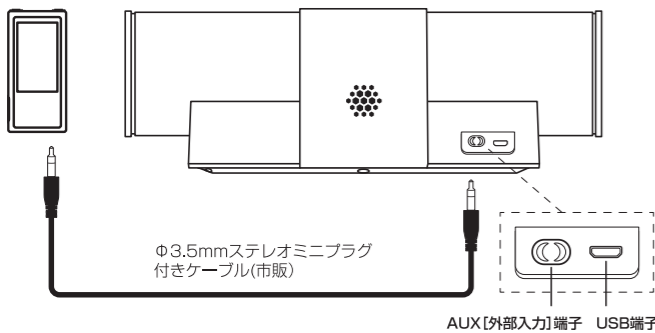
2 本製品のAUX[外部入力]端子に市販のφ3.5mmステレオミニプラグ付きケーブルでデジタル音楽プレーヤーなどの外部機器を接続し、本製品の電源をオンにします。

Bluetoothに接続している場合はBluetoothが優先されるため、接続を切断してください。

3 音楽を再生するときは外部機器側で操作します。

音量は、外部機器側の設定に応じて本製品の-/+ボタンで調整してください。

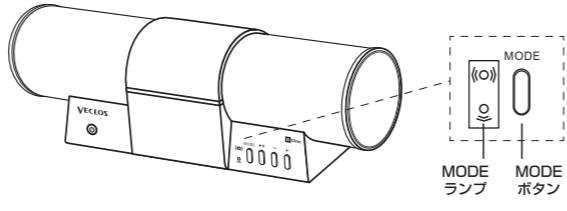
デジタル音楽プレーヤー



5

サウンドモードを切り換える

本製品では3つのサウンド効果を組み合わせた4つのサウンドモードを楽しむことができます。MODEボタンを押すと、各サウンドモードに切り換わりMODEランプが点灯します。お買い上げ時は「Dirac HD Sound」モードに設定されています。



サウンド効果の特徴

Dirac HD Sound

スピーカーの取り付け方向などによる音質低下の要因を改善し、音源が持つ本来の音質に近づけます。

Dirac Panorama Sound

失われた左右の音のセパレーションを修復し、より臨場感のあるサウンドが楽しめます。

Beat Blaster

パイオニア(株)独自の特殊デジタル信号処理により、自然で迫力のある低音を楽しめます。

サウンドモードを切り換えると、MODEランプが点灯します。

モード名	MODEランプ
Dirac HD Sound	⓪ 点灯なし
Dirac HD Sound / Beat Blaster	⓪ 点灯(下)
Dirac HD Sound / Dirac Panorama Sound	⓪ 点灯(上)
Dirac HD Sound / Beat Blaster / Dirac Panorama Sound	⓪ 点灯(上下)

電話をかける／電話を受ける

本製品とペアリングした状態でスマートフォンを操作します。

電話をかける

スマートフォンで発信します。

音楽を再生していない状態で▶||ボタンを2回連続で押すと、最新の発信履歴先にリダイヤルします。

電話を受ける／切る

着信中または通話中に本製品の▶||ボタンを押します。

着信中に▶||ボタンを長押しすると、着信拒否します。

オートパワーオフ機能について

下記の状態が約15分続くと、自動的に電源がオフになります。

- ・Bluetooth機器と接続を解除した状態で、本製品を操作していない
- ・Bluetooth機器と接続を解除した状態で、AUX[外部入力]端子、またはUSB端子に接続しているオーディオ機器の音楽(音声)が再生されていない

オートパワーオフ機能のオン/オフを切り換える

本製品にマイクロUSBケーブルを接続し充電した状態で、電源をオンにして-/+ボタンを同時に5秒以上押し続けます。

故障かな?と思ったら

故障かな?と思ったら以下の項目をご確認ください。ちょっとした操作ミスが故障と思われるがちです。また、本製品以外の原因も考えられます。ご使用の他の機器および同時に使用している電気機器もあわせてご確認ください。以下の項目に従って再度ご確認ください。それでも直らないときは、「安全上の注意/保証書」1ページに記載の「サーモスお客様相談室」にお問い合わせください。

不具合	原因/対策	参照ページ
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・のボタンを押しましたか?・バッテリーは充電されていますか?	本説明書 2、3
本製品からの反応がない	<ul style="list-style-type: none">・本製品の電源を入れ直してください・リセットをしてください。	本説明書 2、8
Bluetooth機器と接続できない、操作できない、音が出ない	<ul style="list-style-type: none">・ペアリングが正しく行われていなかったり、本製品がBluetooth機器側のどちらかでペアリングの設定を消去していませんか?再度ペアリングの操作を行ってください。	本説明書 4
Bluetooth機器がBluetooth無線通信できる状態になっていませんか?Bluetooth機器の設定を確認してください。		
接続したい機器はプロファイルに対応していますか?A2DPに対応したBluetooth機器を使用してください。	安全上の注意/保証書 7	
音がとぎれて雑音のように聞こえる、音が出ない、小さい	<ul style="list-style-type: none">・2.4GHz帯の電磁波を発生する機器(電子レンジ、無線LAN機器、他のBluetooth機器など「電波に関する注意」に記載された機器)が近くにありませんか?他の機器からの電波の干渉や電波の反射によって生じることがあります。電波を発生している機器の電源を切るか距離を離してご使用ください。本製品やBluetooth機器の配置場所を変えると直ることがあります。	安全上の注意/保証書 5
Bluetooth機器と本製品が離れすぎたり、鉄筋コンクリートや金属の使われている壁や床を通して使用していませんか?また、大型の金属製家具の近くや人混みの中や建物障害物の近くなどではありませんか?本製品は障害物のない、見通し距離10m*以内に設置してください。 ※見通し通信距離は目安です。周囲環境により通信距離が変わる場合があります。 ・ラジオやチューナーを内蔵した機器とBluetooth接続すると、雑音が入ることがあります。		

AUX[外部入力]端子を使用して音楽を再生する場合

本説明書 5

- ・ステレオミニプラグ付きケーブル/本体/外部機器は正しく接続されていますか?
- ・ステレオミニプラグ付きケーブルが劣化、断線していませんか?
- ・外部機器と本製品の電源は入っていますか?
- ・外部機器と本製品の音量は小さすぎませんか?
- ・Bluetooth機器が接続されていませんか?

USB接続で音楽を再生する場合

- ・マイクロUSBケーブル/本体/外部機器は正しく接続されていますか?
- ・外部機器の出力は正しく設定されていますか?
- ・マイクロUSBケーブルが劣化、断線していませんか?
- ・外部機器と本製品の電源は入っていますか?
- ・外部機器と本製品の音量は小さすぎませんか?
- ・AUX[外部入力]端子にステレオミニプラグ付きケーブルが差し込まれたままになっていませんか?
- ・Bluetooth機器が接続されていませんか?

ノイズが出る

- ・使用する機種によっては、同一の外部機器(パソコンなど)で充電しながら有線で接続すると、ノイズが出る場合があります。どちらかの使用を中止してください。

本説明書 3

AUX[外部入力]端子、USB端子を使用時に電源が切れる

- ・接続しているオーディオ機器の音量が小さいと、無信号と認識しオートパワーオフが働き、電源がオフ(スタンバイ状態)になることがありますので、適度な音量に調整してください。

本説明書 6

バッテリーの持ちが悪くなったように感じる

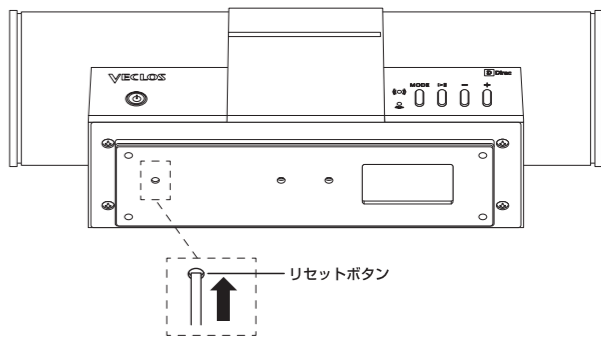
- ・充電時間不足または充電式電池の寿命が考えられます。3時間以上の充電をしてみてください。それでも改善しない場合は、お買い求めの販売店またはサーモスお客様相談室へご相談ください。

本説明書 3

リセットする

本製品をリセットすることでペアリングできない、操作できないなどの症状が回復する場合があります。電源が入った状態で、ピンなどの先の細いものを使ってリセットボタンを押してください。

- ・電源が入っていない状態ではリセットされません。
- ・リセットしてもペアリングをして登録された履歴は消去されません。



リセットボタン

6

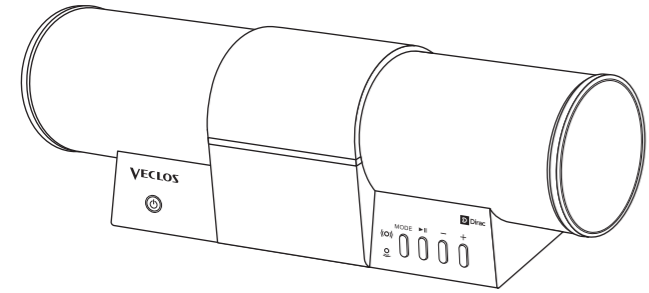
7

8

ワイヤレスポータブルスピーカー

SPW-500WP

安全上の注意／保証書



このたびは、VECLOS「ワイヤレスポータブルスピーカー」をお買い上げいただきありがとうございます。
 本書では「安全上の注意」や「保証書」について説明しています。
 ご使用前に必ず「安全上の注意/保証書」および「取扱説明書」（別紙）をよくお読みの上、正しくお取り扱いください。
 そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

VECLOS ワイヤレスポータブルスピーカー保証書		持込修理	
品番	SPW-500WP	保証対象	本体のみ
		保証期間	お買い上げ日より1年
★ お 客 様	★お名前	様	★お買い上げ日
	ご住所 〒		年 月 日
			★販売店
			住所・店名
修理メモ			

無料修理規定

本書は、取扱説明書などの記載内容にそった正しい使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきます。修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
 ★印欄に記入がない場合は無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料となります。
 - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - (ハ) 火災、天変地変(地震、風水害、落雷など)、雷害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
 - (ニ) 本書のご指示がない場合。
- 本書にお買い上げの年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合、または、ご購入日が確認できる証明書(レシート、納品書など)をご提示いただけない場合。
- ご転居の場合や、ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼にできない場合には、下記「サーモスお客様相談室」へご相談ください。

*この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従いまして、この保証書により、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明な場合は、お買い上げの販売店、または下記サーモスお客様相談室へご相談ください。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモス株式会社

〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地

サーモス株式会社 お客様相談室

サーモスお客様相談室

0570-066966

ナビダイヤルがご利用いただける場合はこちらへ 0256-92-6696

受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)

●製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

個人情報保護方針についてはこちら https://www.thermos.jp/privacypolicy.html	よくあるお問い合わせはこちら https://www.thermos.jp/support/
お問い合わせいただいた内容によっては、お客様の個人情報をお預かりする場合がございます。詳しくは、上記アドレスをご覧ください。	「お客様サポート」にて製品に関する、よくあるお問い合わせについてご紹介しています。上記アドレスから「よくあるご質問・お問い合わせ」をご覧ください。

ホームページアドレス <https://www.thermos.jp/>

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

表示マークの意味について

製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

- 警告** 死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。
- 注意** 軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
- 禁止** してはいけない内容を表しています。
- 必ず行う** 必ずお守りいただく内容を表しています。

警告

- 禁止** 異常を感じたら使用を中止してください。本製品から煙が出たり、変なにおいや音がするなどの異常を感じたら、電源を切り、マイクロUSBケーブルを抜き、すぐに使用を停止してください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。修理はお買い求めの販売店または、「サーモスお客様相談室」にご相談ください。
- 禁止** 内部に水や異物を入れないでください。そのまま使用すると火災・感電の原因になります。
- 禁止** 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。故障の原因になります。そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。
- 禁止** 炊飯器や加湿器などの蒸気や油煙にあたる場所に置かないでください。また、本製品に火のついたろうそくなどの裸火を置かないでください。火災・感電の原因になります。

- 禁止** 火のそばや、炎天下など高温の場所で使用・保管・放置しないでください。また、駐車中の車内など異常に温度が高くなる場所に保管・放置しないでください。火災や感電、故障の原因になります。

- 禁止** 本製品の改造、分解は絶対にしないでください。火災・感電の原因になります。修理はお買い求めの販売店または、「サーモスお客様相談室」にご相談ください。

- 禁止** 使用中(通電中)の製品には長時間触れないでください。同じ部分に触れたままだと低温やけどの原因になります。
- 禁止** 病院内や医療用電気機器の近くで使用しないでください。本製品からの電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。誤動作による事故の原因になります。

- 禁止** 自動ドア・火災報知器など自動制御機器の近くで本製品を使わないでください。本製品からの電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因になります。
- 禁止** 本製品に布をかけたリ、布団やクッションの上、または本棚のような通気が妨げられるところに設置しないでください。自然放熱が妨げられると、過熱して火災の原因になります。

- 禁止** 本製品を布団などでおった状態で使用しないでください。熱がこもり変形や火災の原因になります。
- 禁止** 液体がこぼれたときや、濡れた手で本体に触れないでください。また、濡れた手で電源ボタンを押さないでください。感電の原因になります。
- 禁止** 航空機内では使用しないでください。本製品の発する電波が事故の原因になります。

- 禁止** 炎天下や車の中など高温になる場所で充電しないでください。火災や感電の原因になります。

- 禁止** 付属しているケーブル類を首に巻き付けしないでください。窒息の原因になります。
- 禁止** 本製品から液漏れしたり、異臭がする場合は火気に近づけないでください。液に引火して発火や破裂の原因になります。また、火災ややけど、けがの原因になります。

- 禁止** 本製品の近くで可燃性ガスのエアゾールやスプレーを使用しないでください。スイッチの接点、静電気などの火花、高温部品により爆発して火災ややけど、けがの原因になります。

- 禁止** 本製品を水や濡れた手で洗わないでください。また、濡れた手で本体に触れないでください。感電の原因になります。
- 禁止** 乳幼児には触らせないでください。いたずらには十分注意してください。窒息や思わぬ事故の原因になります。

- 禁止** 車の中で使用しないでください。本製品がブレーキペダルの下などに入り込んで、運転の妨げになり事故の原因になります。

注意

- 禁止** ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。製品の落下や転倒などにより、けがの原因になります。

使用上の注意

本製品はBluetooth機能搭載スピーカーです。それ以外の用途に使用しないでください。思わぬ事故や故障の原因となります。また、次のことにご注意ください。性能や動作を十分に発揮しない場合があるほか、思わぬ事故や故障の原因となる場合があります。

使用場所について

- ・下記の温度環境・湿度環境の場所で使用してください。
 - 使用環境温度範囲 5℃～35℃
 - 使用環境湿度 85%以下
- ・上記の環境温度範囲を超える場所では、安全のために充電を停止します。また充電を長時間続けた場合も、充電を停止することがあります。使用環境温度範囲に入ると、または充電が少なくなると自動的に充電を再開します。
- ・本製品は平らな場所に設置してください。傾いた場所に設置すると本製品自体の振動により転倒・落下して、けがや故障・性能劣化の原因になります。
- ・本製品の近くにはクレジットカードなど磁気の影響を受けやすいものを置かないでください。
- ・下記の場所では注意して使用してください。
 - 直射日光の当たる場所、熱風が当たる場所、風通しが悪く熱気がたまりやすい場所では、本製品が異常に熱くならないように注意してください。
 - ほこりの多い場所では、本製品にほこりが入らないように注意してください。
 - 持ち運び際、車の中など振動の激しい場所では、本製品が倒れたり転がったりしないように置き方に注意してください。

より良い音を楽しむために

- ・ソファーなどの吸音性がある素材の上に本製品を置くと、正しい音質が得られないことがあります。水平で安定した硬いものの上に置いてください。

結露について

- ・冬期などに本製品を寒いところから暖かい室内に持ち込んだり、本製品を設置した部屋の温度を暖房などで急に上げたりすると、内部(動作部)に水滴が付きます(結露)。
- ・結露したままでは本製品は正常に動作せず、再生ができません。結露の状態にもよりますが、本製品の電源を切って1～2時間放置し、本製品の温度を室温に保てば水滴が消え、再生できるようになります。
- ・夏でもエアコンなどの風が、本製品に直接あたると結露が起こることがあります。そのようなときは本製品の設置場所を変えてください。

耳へのいたわり

- ・音量を最小にしてから使用してください。突然大きな音量で聴力を損なう原因になります。
- ・音量を上げすぎないように注意してください。大きな音量で長時間続けると聴力に影響を与える原因になります。

音のエチケット

- ・楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。隣近所への思いやりを十分にいたしましょう。ステレオの音量はあなたの心がけ次第で大きくも小さくもなります。特に静かな夜間には小さな音でも通りやすいものです。夜間の音楽鑑賞にはとくに気を配りましょう。近所へ音が漏れないように窓を閉めて聴くのもひとつの方法です。お互いに心を配り、楽しい生活環境を守りましょう。



その他

- ・本製品は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として日本国内の認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
- ・本製品は日本国内のみで使用できます。
- ・本製品を分解/改造すると、法律により罰せられることがあります。絶対に行わないでください。
- ・本製品の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- ・端子類に異物を入れないでください。故障や発熱の原因になります。
- ・電池の劣化を防ぐため、長時間使用しない場合でも半年に一度充電を行ってください。

防水について

- ・本製品はJIS C 0920「電気機械器具の外郭による保護等級(IPコード)」のIPX5相当の防水仕様となっていますが、完全防水型ではありません。水中で使用したり、多量の水をかけたリしないでください。使い方によっては内部に水が入り、故障の原因になります。ご使用前に、以下の内容を必ずお読みください。

IPX5について

常温の水道水をあらゆる方向からの噴流水で散水したあと、機器の機能が動作することに対応しています。

防水の対象となる液体

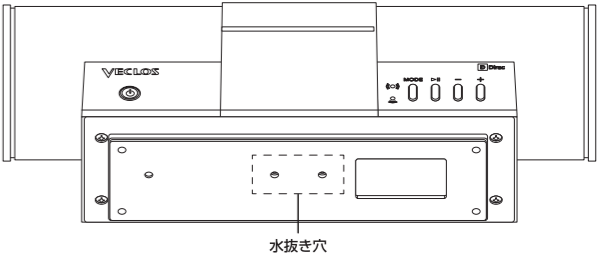
対 象：	真水、水道水
非対象：	上記以外の液体 例：石けん水、シャンプー、洗剤、温泉水、プールの水、海水など

防水性能を保つために

- ・本製品を落としたり、ぶつかけたり、強い圧力をかけないでください。変形や破損により、防水性能劣化の原因となることがあります。
- ・本製品は耐水圧設計ではありません。激しく水や温水がかかる場所、高い水圧がかかる場所では使用しないでください。故障の原因となります。
- ・高温のお湯を直接かけたり、ドライヤーなど熱風を直接あてないでください。また、サウナやコンロの近くなど高温になる場所での使用は絶対にしないでください。

お手入れについて

- ・表面がぬれている場合は、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。
- ・汚れがひどいときは、やわらかい布に水を含ませてかたく絞って拭いたあとに、乾いたやわらかい布で拭いてください。
- ・シンナー、ベンジン、アルコールなどは使用しないでください。
- ・スピーカー部に水が入ると音質が変化することがありますが、故障ではありません。スピーカー部を下にしてスピーカー内部に溜まった水を出し、常温で放置して乾燥させてください。
- ・内部に水が入った場合は、溜まった水を水抜き穴から出してください。さらに風通しのよい場所で乾燥させてください。
- ・寒冷地では、使用後に本製品に付着した水滴を乾いたやわらかい布などで必ず拭き取ってください。水滴が付着したまま放置すると、水滴が凍結し故障の原因になります。
- ・日焼け止めやサンオイルなどの化学製品が本製品に付着しないようにしてください。付着した場合はすみやかに拭き取ってください。そのまま放置すると本製品表面の変色や損傷(表面のひびなど)の原因になります。



電波に関する注意

本製品は、2.4 GHzの周波数帯の電波を利用しています。この周波数の電波は、下記①に示すようにいろいろな機器が使用しています。また、お客様に存在がわかりにくい機器として下記②に示すような機器もあります。

①2.4GHzを使用する主な機器の例

- コードレスフォン
- コードレスファクシミリ
- 電子レンジ
- 無線 LAN 機器
- ワイヤレス AV 機器
- ゲーム機のワイヤレスコントローラー
- マイクロ波治療機器類

②存在がわかりにくい2.4GHzを使用する主な機器の例

- 万引き防止システム
- アマチュア無線局
- 工場や倉庫などの物流管理システム
- 鉄道車両や緊急車両の識別システム

これらの機器と本製品を同時に使用すると、電波の干渉により、音がとぎれて雑音のように聞こえたり、音が出なくなることがあります。受信状況の改善方法としては以下の方法があります。

- 電波を発生している相手機器の電源を切る
- 干渉している機器の距離を離して設置する

次の場所では本製品を使用しないでください。ノイズが出たり、送信 / 受信ができなくなる場合があります。

- 2.4GHzを利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ（環境により電波が届かない場合があります）
- ラジオから離してお使いください。（ノイズが出る場合があります）
- テレビにノイズが出た場合、Bluetooth 機器や本製品がテレビ、ビデオ、BS チューナー、CS チューナーなどのアンテナ入力端子に影響を及ぼしている可能性があります。Bluetooth 機器や本製品をアンテナ入力端子から遠ざけて設置してください。

電波法に基づく認証について

本製品は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。また、本製品は、日本国内のみで使用できます。ただし、以下の行為をすると法律により罰せられることがあります。

- 本製品を分解 / 改造すること。

<p>周波数について</p>
<p>周波数表示の見かた（例）</p> <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;"> </div> <div> <p>① 「1」 想定される与干渉距離（約 10 m）を表します</p> <p>② 「FH」 変調方式を表します</p> <p>③ 「2.4」 GHz 帯を使用する無線設備を表します</p> </div> </div>
<p>使用範囲について</p>

ご家庭内での使用に限ります（通信の環境により伝送距離が短くなることがあります）。次のような場合、電波状態が悪くなったり電波が届かなくなることが原因で、音声かとぎれたり停止したりします。

- 鉄筋コンクリートや金属の使われている壁や床を通して使用する場合
 - 大型の金属製家具の近くなど
 - 人混みの中や、建物障害物の近くなど
 - 2.4 GHzを利用する無線 LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ
 - 集合住宅(アパート・マンションなど)にお住まいで、お隣で使用している電子レンジ設置場所が本製品に近い場合
- なお、電子レンジは、使用していなければ電波干渉は起こりません。

電波の反射について

本製品が通信する電波には、直接届く電波（直接波）と、壁や家具、建物などに反射してさまざまな方向から届く電波（反射波）があります。これにより、障害物と反射物とのさまざまな反射波が発生し、電波状態の良い位置と悪い位置が生じ、音声がうまく受信できなくなることがあります。

このようなときは、Bluetooth 機器の場所を少し動かしてみてください。Bluetooth 機器と本製品の間を人間が横切ったり、近づいたりすることによっても、反射波の影響で音声かとぎれたりすることがあります。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>⚠ 注意</p> <ul style="list-style-type: none">本製品の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。 本製品は、すべての Bluetooth 機器との接続動作を保証するものではありません。 </div>

1

2

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>安全にお使いいただくために</p> <ul style="list-style-type: none">高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器に誤動作するなどの影響を与え、事故の原因になる恐れがあります。 使用を禁止された場所では使用しないでください。電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因になる恐れがあります。医療機関の指示に従ってください。 </div>
--

ご注意ください
きたい電子機器の例
補聴器、ペースメーカー、その他医療用電気機器、火災報知器、自動ドア、その他自動制御機器など。ペースメーカー、その他医療用電気機器をご使用される方は、該当の各医療用電気機器メーカーまたは販売業者に電波による影響についてご確認ください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要さない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。</p> <p>1.本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。</p> <p>2.万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または使用（電波の発射）を停止してください。</p> <p>3.ご不明な点、その他お困りのことが起きたときはサーモスお客様相談室へお問い合わせください。</p> </div>

3

・Bluetoothワードマークとロゴは、Bluetooth SIG,INCの所有であり、サーモス株式会社ライセンスに基づきこのマークを使用しています。他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。

- Qualcomm aptX is a product of Qualcomm Technologies, Inc. and/or its subsidiaries. Qualcomm is a trademark of Qualcomm Incorporated, registered in the United States and other countries. aptX is a trademark of Qualcomm Technologies International, Ltd., registered in the United States and other countries.

・DiracのDマークとDiracHD Sound[®] 及びDirac Panorama Sound[®] の名称はスウェーデンのDirac Research ABの登録商標です。Dirac HD Sound[®] 及びDirac Panorama Sound[®] の技術はDirac社からのライセンスの下に搭載されています。

- Beat Blasterの名称は、パイオニア株式会社の登録商標です。Beat Blasterの技術はパイオニア株式会社からのライセンスの下に搭載されています。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth[®]</p> <p>Qualcomm[®] aptX[™]</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac HD Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac Panorama Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>BEATBLASTER</p> </div>

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth[®]</p> <p>Qualcomm[®] aptX[™]</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac HD Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac Panorama Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>BEATBLASTER</p> </div>

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth[®]</p> <p>Qualcomm[®] aptX[™]</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac HD Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac Panorama Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>BEATBLASTER</p> </div>

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth[®]</p> <p>Qualcomm[®] aptX[™]</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac HD Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac Panorama Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>BEATBLASTER</p> </div>

4

仕様

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>スピーカー部</p> <p>使用スピーカー</p> <p>エンクロージャー方式</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>直径約40mm、フルレンジ×2</p> <p>パッシブブラジエーター型</p> </div>
---	--

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>アンプ部</p> <p>実用最大出力</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>8W+8W</p> </div>
--	--

5

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth</p> <p>通信方式</p> <p>出力</p> <p>最大通信距離</p> <p>使用周波数帯域</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth 標準規格 Ver.5.0+EDR</p> <p>Bluetooth 標準規格 Power class2</p> <p>約10m^{*1}</p> <p>2.4GHz 帯(2.4000GHz～2.4835GHz)</p> </div>
--	--

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>対応Bluetoothプロファイル^{*2}</p> <p>対応コーデック^{*3}</p> <p>対応コンテンツ保護</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>A2DP、AVRCP、HFP、HSP</p> <p>SBC^{*4}、AAC^{*5}、aptX</p> <p>SCMS-T 方式</p> </div>
--	--

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>マイク部</p> <p>型式</p> <p>指向特性</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>エレクトレットコンデンサー型</p> <p>全指向性</p> </div>
--	---

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>電源部・その他</p> <p>入力</p> <p>電源</p> <p>対応フォーマット^{*6}</p> <p>内蔵充電電池</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth、Φ3.5mm ステレオミニジャック、USB端子</p> <p>DC5V(USB 給電)、内蔵充電電池</p> <p>44.1kHz/48kHz(16bit)</p> <p>充電式(内蔵)リチウムイオン電池</p> </div>
--	---

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>内蔵充電電池の持続時間(Bluetooth 接続時)</p> <p>内蔵充電電池充電時間</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>約11時間</p> <p>約5時間(出力電力1.5Aが給電可能なUSBに接続した場合)</p> <p>約10時間(出力電力500mAが給電可能なUSBに接続した場合)</p> </div>
---	--

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>使用温度範囲</p> <p>最大外形寸法</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>5℃～35℃</p> <p>約261mm(幅)×約72mm(奥行)×約91mm(高さ)</p> </div>
---	--

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>質量</p> <p>防水性能</p> </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>約1.1kg</p> <p>IPX5 相当</p> </div>
---	--

- ※ 1：通信距離は目安です。外部機器側の通信距離による制限や使用環境により通信距離が変わる場合があります。
- ※ 2：Bluetoothプロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。
- ※ 3：音声圧縮変換方式のこと。
- ※ 4：Subband Codecの略
- ※ 5：Advanced Audio Codingの略
- ※ 6：あらゆるエンコードライティングソフトウェア、録音機器、記録媒体との互換性を保証するものではありません。

- ・上記の仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。
- ・機銘板は本製品の底面に表示されています。

6

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth[®]</p> <p>Qualcomm[®] aptX[™]</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac HD Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac Panorama Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>BEATBLASTER</p> </div>

7

その他

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>交換用部品のご案内</p> </div>				
<p>本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。</p>				
<table> <tbody><tr> <th>各部のなまえ</th> <th>交換用部品名</th> </tr> <tr> <td>マイクロUSBケーブル</td> <td>SPW-500WPマイクロUSBケーブル</td> </tr> </tbody></table>	各部のなまえ	交換用部品名	マイクロUSBケーブル	SPW-500WPマイクロUSBケーブル
各部のなまえ	交換用部品名			
マイクロUSBケーブル	SPW-500WPマイクロUSBケーブル			

【交換用部品のお求め方法】

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。（品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。）

①ホームページ..... トップページの交換用部品販売からお求めください。（取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。）

②販売店.....VECLOS 製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。

③サーモスお客様相談室....お電話でお申し込みください。

充電式電池のリサイクルに関するご協力とお願い

- 本製品には充電式電池が使われています。充電式電池はリサイクル可能な貴重な資源です。リサイクルにご協力ください。
- 充電式電池の取りはずしはお客様自身では行わず、サーモスお客様相談室にご相談ください。



保証とアフターサービスについて

修理に関するご質問、ご相談

お買い求めの販売店または、サーモスお客様相談室にご相談ください。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>保証書について</p> <p>保証書は必ず「販売店名・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店から受け取り、内容をよく読んで大切に保管してください。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-top: 10px;"> <p>保証期間はお買い上げ日より1年間です。</p> </div> </div>

補修用性能部品の最低保有期間

当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後、最低6年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>修理を依頼されるとき</p> <p>「取扱説明書」7ページの「故障かな?と思ったら」に従ってお調べください。直らないときは、電源をオフにしてからマイクロUSBケーブルを外して、お買い求めの販売店または、サーモスお客様相談室にご相談ください。</p> </div>
--

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ご連絡いただきたい内容</p> <ul style="list-style-type: none">ご住所 お名前 お電話番号 製品名：ワイヤレスポータブルスピーカー 品番：SPW-500WP お買い上げ日 故障または異常の内容（できるだけ具体的に） </div>

保証期間中は
修理に際しては、保証書をご提示ください。保証書に記載されている当社の保証規定に基づき修理いたします。

保証期間を過ぎているときは
製品が修理可能な場合、ご希望により有料で修理いたします。

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Bluetooth[®]</p> <p>Qualcomm[®] aptX[™]</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac HD Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Dirac Panorama Sound</p> </div>
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>BEATBLASTER</p> </div>

8